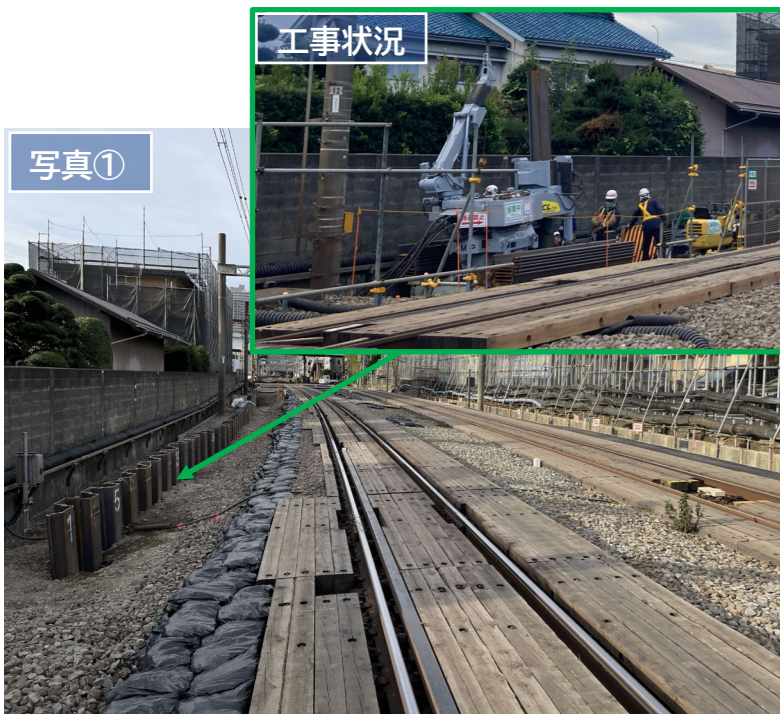


# ゴール地点ではどんな工事をしているの？

シールドマシンのゴール地点では、今後、地面を掘り、地下に箱型トンネルを作っていきます。

現在はその準備として、土を押える役割の「土留壁」を整備しています。「土留壁」には、鋼矢板（鉄製の板）やソイルセメント（土とセメントを混ぜたもの）を使用します。

鉄道の真横で工事を行うため、安全第一で作業を実施します。

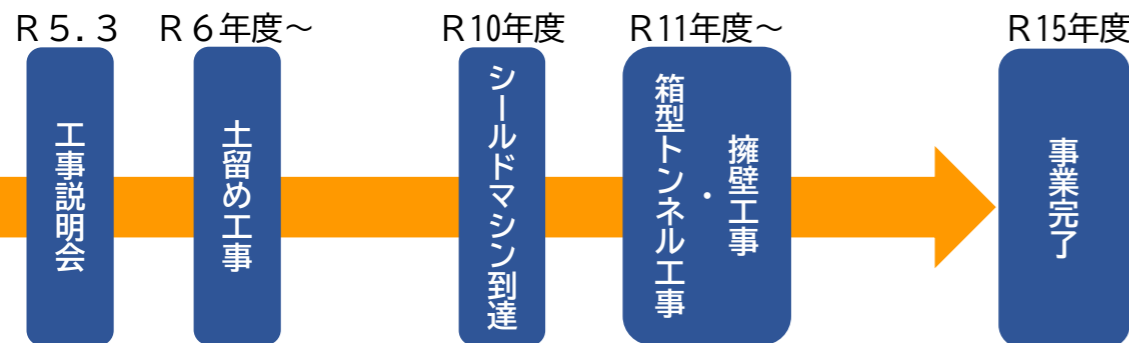


写真① 鉄道に近い場所での工事状況



写真② 約18mの鋼矢板を地中に打ち込んでいきます。

## 保土ヶ谷バイパス付近の工事スケジュール（予定）



お問い合わせ

【事業に関すること】横浜市 道路局 建設部 建設課（鉄道交差調整担当）  
 TEL：045-671-2792 / FAX：045-663-8993 / E-mail：[do-tetsudou@city.yokohama.lg.jp](mailto:do-tetsudou@city.yokohama.lg.jp)  
 【工事に関すること】相模鉄道株式会社 施設部 建設課  
 TEL：045-520-4331 / FAX：045-520-4337 / URL：<https://www.sotetsu.co.jp/support/>

鶴ヶ峰連立  検索



工事説明会の資料



# 鶴ヶ峰連立News



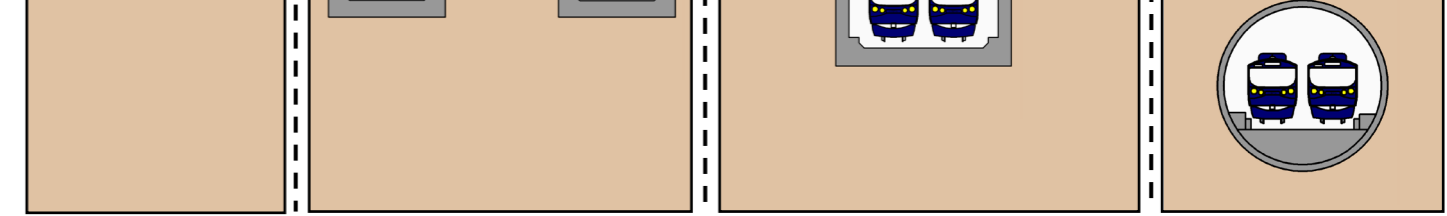
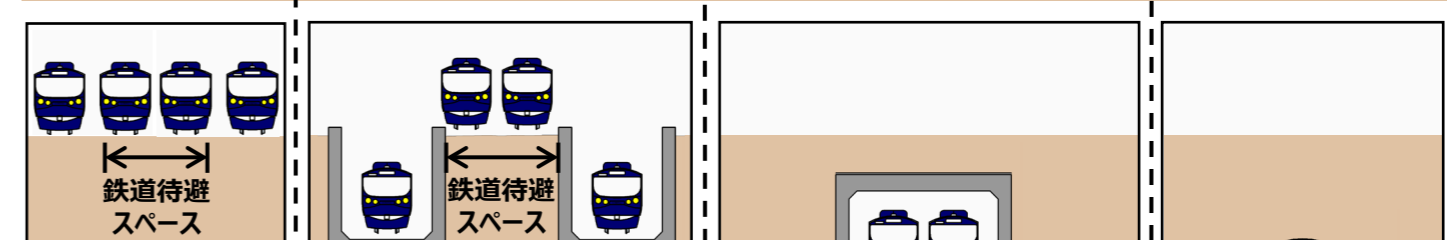
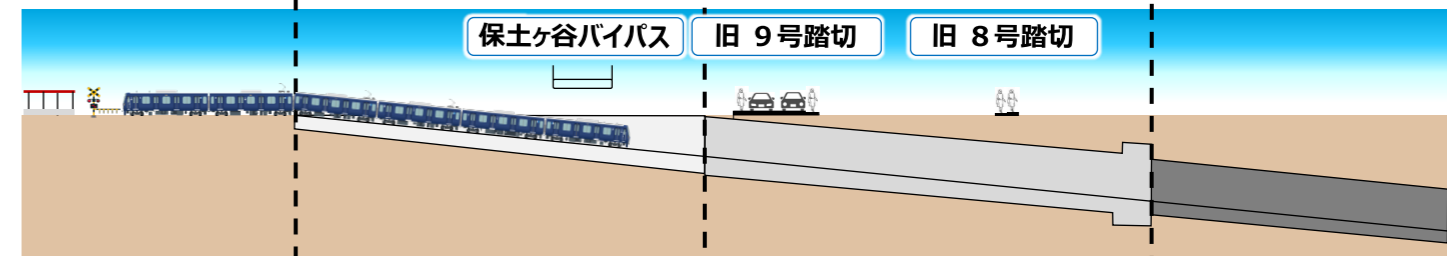
鶴ヶ峰駅付近の連続立体交差事業は、西谷駅から二俣川駅間において、鉄道を地下化することにより10箇所の踏切をなくし、「交通渋滞の解消」「歩行者の安全性の向上」「鉄道に分断された地域の一体化」等を図る事業です。

第10号では、シールドマシンのゴール地点となる保土ヶ谷バイパス付近の工事の状況について紹介します。

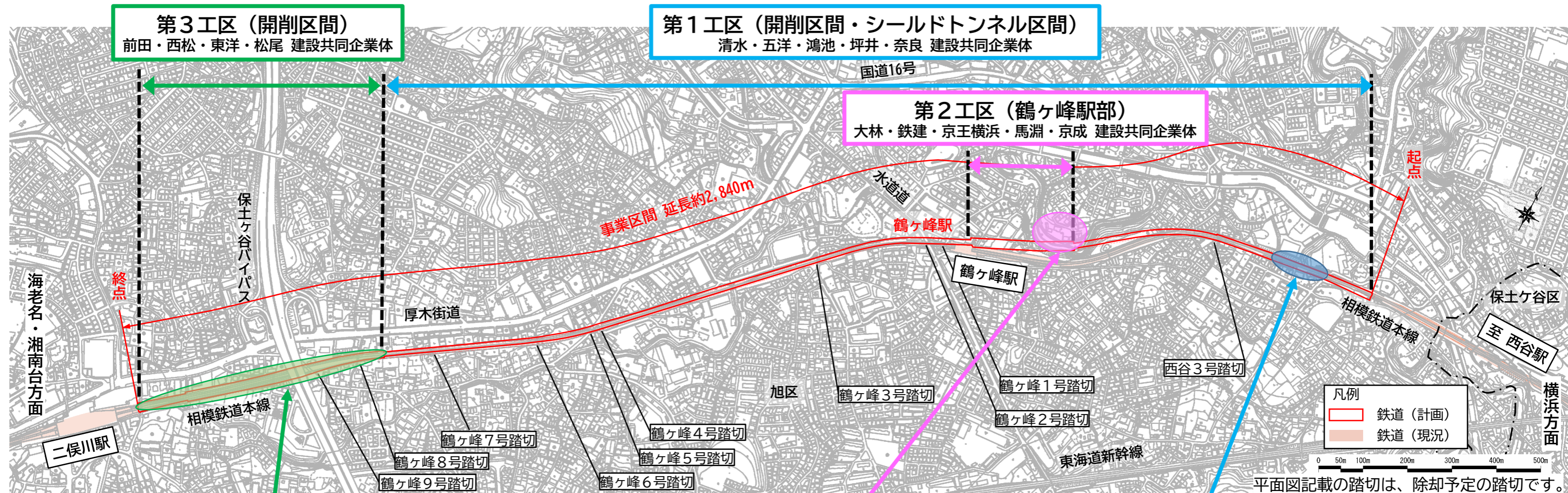
## 保土ヶ谷バイパス付近ってどうなるの？

保土ヶ谷バイパス付近は、鶴ヶ峰駅側から地下を通ってきた鉄道が地上に上がってくる区間となり、①円形トンネル、②箱型トンネル、③擁壁の3つの構造に分かれます。

そのうち円形トンネルはシールド工法で整備し、西谷駅側から発進したシールドマシンは、旭警察署付近のゴール地点となる到達立坑まで掘り進めます。この区間にある鶴ヶ峰8、9号踏切はなくなり、安心・安全な通行が可能な道路に生まれ変わります。



# 各工区の工事進捗状況



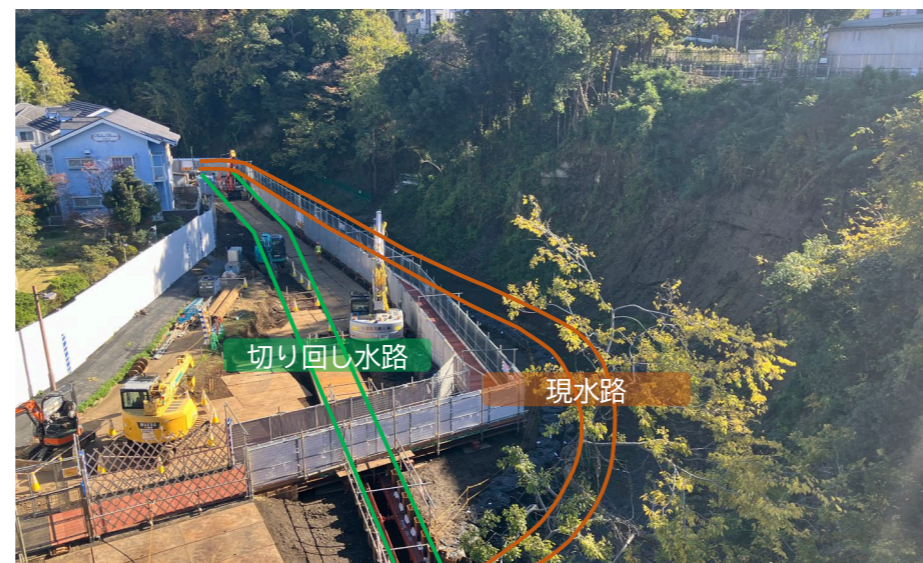
**第3工区**  
【旧下り線の撤去が完了しました】



下り線の線路切替により残った旧下り線の撤去工事が完了しました。今後は、撤去後のスペースを活用し、土留壁の打ち込み、工事中に線路を支える工事桁の支持杭の打ち込み、箱型トンネル・擁壁を作っていきます。  
 近隣にお住まいの方などの安全に十分配慮して、工事を進めていきます。

【3工区】前田・西松・東洋・松尾JV  
 電話：045-744-9125

**第2工区**  
【親水緑道の水路切り回し工事を実施しています】



新たな鶴ヶ峰駅を親水緑道の地下に建設するための準備工事として、水路の切り回し工事を実施しています。現在生息している水生生物や植物等、環境に配慮して工事を進めていきます。  
 近隣にお住まいの方や鶴ヶ峰駅を利用する方などの安全と環境に十分配慮し工事を進めていきます。

【2工区】大林・鉄建・京王横浜・馬淵・京成JV  
 電話：045-744-8971

**第1工区**  
【工事桁を架ける準備工事を実施しています】



線路の真下にシールドマシンが入る空間を作るため、工事中に線路を支える工事桁の準備作業を行っています。  
 夜、列車の運行が終わったらレールを取り外して、レールの下の部分の土を掘削し、工事桁の支持杭を打ち込んでいます。  
 近隣にお住まいの方などの安全に十分配慮して、工事を進めていきます。

【1工区】清水・五洋・鴻池・坪井・奈良JV  
 電話：045-442-5240